

令和5年度 公益財団法人秋田県女性会館事業計画書

秋田県女性会館は、昭和36年の開館以来、一貫して女性の地位向上に向けた活動や学習の拠点施設としての役割を担ってきた。平成25年4月1日に公益財団法人に移行してからは、法令や定款等に基づき、公益の増進を目的とする自主事業を民設民営で実施している。

公益財団法人としての当会館を取り巻く状況は大変厳しいが、目的実現のために公益性の高い事業を精選して行うとともに、広く県民のニーズに応じて利用される施設であり続けるために事業体系を見直すなどの経営改善を図っていく。

事業実施にあたっては、次の4つの基本方針を掲げ、当会館の機能充実に努めていく。

- 1 サステイナブルな社会の実現の視座で今日の社会におけるさまざまな課題へ対応するため、男女共同参画の視点をもって女性の自発的な学習や活動等の推進を図るとともに、性別にかかわらず活発に学習・活動を行うことを支援する。
- 2 県民のニーズへの対応とともに、サステイナブルな社会形成に当会館ならではの先駆的事业の開発を図るとともに、それらの事業の周知を図る。
- 3 男女共同参画社会の推進やサステイナブルな社会の実現の視座で事業を実施する関係機関、女性団体やグループ等との協調を図る。
- 4 公益財団法人秋田県女性会館経営改善計画に基づき、経営改善に最大限の努力をする。

I 令和5年度の重点施策

当会館の各事業の成果が男女共同参画の進展に貢献し、サステイナブルな地域社会の活性化につながるよう、令和5年度の重点施策として次の8点を掲げる。

- 1 男女共同参画の視点に立った持続可能な多様なキャリア形成支援を目指し、生涯にわたり、職場・地域・家庭での活動において主体的にキャリアを形成していくための支援事業を展開する。
- 2 ワーク・ライフ・バランスの視座からの生涯学習講座における学びが学習者の自己実現及び生活意識の向上につながるよう支援するとともに、自己研鑽が持続可能な地域づくりに貢献する力となるように学習成果の波及に努める。
- 3 生涯学習講座の学習成果の発表は、ワーク・ライフ・バランスの視座からの生涯学習の一層の理解と学習意欲の向上につながることから、その機会の開発に努める。
- 4 女性のエンパワーメントの理念に基づく生涯を通じた女性の健康づくりを支援し、いきいきとした活動的な社会生活・職場生活・家庭生活づくりに寄与する講座を開催する。
- 5 サステイナブルな社会形成の視座で、女性のエンパワーメントに必要な情報を収集・整理・提供することにより、男女共同参画への意識啓発を図る。
- 6 サステイナブルな社会形成の視座での男女共同参画推進の課題解決に有効な調査研究を行う。
- 7 県民のニーズに対応した新たな講座の開発にあたっては、関係機関、女性団体・グループ等と協調を図りながら、それぞれの専門性を活かして企画するように努める。
- 8 法人存続のために見直した事業体系を強固なものにし、具体的事業を着実に実施する。

II 令和5年度 公益目的事業実施計画 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(1) 女性のエンパワーメント支援

女性が社会の変化に対応して主体的に行動する力を身に付けるためのエンパワーメント支援事業を実施することにより、職場・地域・家庭のあらゆる分野において女性が活躍し、平和に豊かに生活できる持続可能なより良い社会の形成の推進に貢献することを目的とする。

1) 男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成支援

男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成を支援し、生涯にわたり、職場・地域・家庭での活動において主体的にキャリアを形成していくための事業を展開する。

職場・地域・家庭での生き方の質を高めるライフスキルアップ支援講座や地域貢献力を高めるための講座(「たてもの探訪の旅講座」、「サステイナブル社会形成基礎講座」、「『秋田の赤い靴』連携講座」等)
資格取得準備講座(就業支援やキャリアアップのための新たな講座の開拓等)
生涯学習の講師をめざす県民への支援 (学習者や講師の活動の場を提供し、チャンスが確保されるよう学習環境の拡充を推進する)

2) ワーク・ライフ・バランスの視点からの生涯学習講座

ワーク・ライフ・バランスの視点からの生涯学習講座を広く一般県民を対象に開講し、学びが自己実現及び生活意識の向上につながるよう支援するとともに、社会の一員としての自己研鑽が地域づくりに貢献する力となるように学習成果の波及に努める。

○ 長期講座34講座44コース

講座名	コース	講座名	コース
楽しいフラダンス	1	和裁	1
ダンスエクササイズ	1	生け花(池坊)	1
ジャズ体操	1	生け花(小原流)	1
ストレッチジャズ体操	1	マイソング	1
ダンベル元気体操	1	カラオケ	2
ダンベルとストレッチ体操	1	うたごえ	1
スイートエアロ	1	鎌倉彫	1
舞踊	1	茶道(裏千家)	4
健康ヨガ	2	茶道(裏千家男性専科)	1
社交ダンス	1	茶道(遠州流)	2
笑いヨガ	1	日本礼道(小笠原流煎茶)	1
ベリーダンス	1	源氏物語	1
ヘルシーヨガ	4	万葉集・日本永代蔵	1
アクティブフィット	2	気軽につくる俳句	1
リセット&ムーブメント	1	チェケッツ明子の英会話	1
洋裁(オリジナル・インク、リフォーム)	2	仏画	1
編み物(手編み)	1	たてもの探訪の旅	1

○ 特別講座

継続講座	笑いヨガ講座、仏画講座、ベリーダンス講座、秋田の歴史講座、町あるき講座（フィールドワークを含む）、古典・文学講座等
新規講座	城郭探訪講座（フィールドワークを含む）、旧遊郭探訪講座（フィールドワークを含む）、歴史から学ぶ防災（秋田県の防災史）講座等
その他	一般学習者の要望や社会のニーズに対応したタイムリーな講座等を企画、高齢者施設入居者の受講機会の検討

○ 講師会議

当会館における生涯学習講座の一層の充実を図るため、年度当初に講師会議を開催して講座開講の目的や基本方針等について連絡調整を図る。

当会館の生涯学習講座はワーク・ライフ・バランスの視座からの開講であり、高度で充実した講座内容を提供することで受講者の学習成果の向上を図るとともに、地域社会で活躍する人材育成に寄与することを目的とすることを講師会議で共通認識する。また、講師相互の交流を深める機会とする。

3) 生涯学習等の成果の発表

一般県民に向けて、当会館の生涯学習講座の成果を発表・展示し、県民の生涯学習への一層の理解と学習意欲の向上を図る事業であり、具体的には「女性会館フェア」として長年にわたって定着してきたが、コロナ禍や諸般の事情により「第27回女性会館フェア」は再三にわたって中止となっている。

女性会館フェアの企画にあたっては、講師・受講者による企画委員会を開催して、講師・受講者の意向を反映させていくものであり、フェア実施の可否についても企画委員会の意見を傾聴して検討していく。

4) 生涯を通じた女性の健康づくり支援

女性のエンパワーメントの理念に基づく生涯を通じた女性の健康づくりを支援し、いきいきとした活動的な社会生活・職場生活・家庭生活づくりに寄与する講座を開催する。女性自身の健康的自立・自律に向けた講座を中心に行うが、女性の各ライフステージの課題解決のためには社会や家族の理解・支援が必要であることから、男女共同参画の視点を重視する。

女性は生命を生む特質性から、生涯にわたってライフステージごとに心身の状況や生活の様態の変化が大きく、それに対応できる自立・自律した健康管理が必要である。

当会館では、女性の健康に関する学習機会を提供し、女性が各ライフステージでいきいきと活躍できるように支援するものである。

講座は、テーマや趣旨と関連する専門的な他機関や団体等とも連携して内容を充実させて実施することに努める。

継続講座	なし
新規講座	基礎体力アップ講座、認知症予防講座、健康寿命を延ばす講座等の開発
その他	すべての女性が生涯を通じて自立・自律して生きるための心身の健康に関する講座を社会のニーズに対応してタイムリーに企画

(2) 男女共同参画に関する各種情報の収集・整理・提供

サステイナブルな社会形成の視座で、女性のエンパワーメントの課題解決に必要な情報や、自発的な学習・活動を推進するための各種情報の収集・整理・提供をすることで、社

会の構成員たる女性の男女共同参画への意識の啓発を図ることを目的とする。

プラツL情報コーナーの充実
配架資料等の利活用：オープンライブラリーの充実（共用スペースの廊下、開館時間のみ）

(3) 女性の人権に対する意識の向上及び社会活動への参画に関する調査研究

女性の人権に対する意識の向上及び社会活動への参画に関する調査研究並びに提言等を行うことにより、県民の男女共同参画事業のプログラム開発に資するための基礎となる調査研究報告として発信し、もって男女共同参画社会の実現に寄与することを目的とする。

令和5年度は、サステイナブルな社会形成の視座での男女共同参画推進の課題解決に有効な調査研究をスタートさせるために、他団体・他機関等の活動・研究状況を把握した上で、テーマの設定や調査研究委員会の設置等、3年間で1調査研究をめどにした事業計画を検討する。

III 令和5年度 収益事業実施計画（変更認定以降に実施）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

秋田県女性会館は、平成25年4月1日に公益財団法人に移行して以来、法令や定款等に基づき、公益の増進を目的とする事業を自発的に実施している。民設民営である当法人の主な財源は、基本財産とその運用益及び公益目的事業（「キャリア形成支援講座」「生涯学習講座」「女性の健康づくり支援講座」等）の講座受講料収入であり、すべて自主事業収入で事業活動を行っている。

しかしながら、これらの事業収入の漸減により、経常収益が減少するという厳しい状況が続いており、これまでの公益目的事業一つに絞っていた事業体系に収益事業を追加して経営改善を図るものである。

この収益事業は、サステイナブル社会形成の視座で行うもので、先駆的な社会貢献かつ当法人の公益目的事業の継続を可能にすることを目指す。

近年では、サステイナブルな社会を目指すSDGsに、ジェンダー平等が目標の一つに掲げられ、次世代も平和に豊かに生活をし続けていける社会の実現が希求されていることから、当法人も令和4年1月17日に秋田県SDGsパートナーに登録した。新設する収益事業においてSDGsパートナーは、秋田県SDGsパートナーとしての柔軟な活動を行い、性別を問わず、当法人のSDGs推進活動への賛同を求めていくこととする。

当法人の収益事業は、サステイナブルな社会への変化に対応して豊かに生きることの価値を認識して行動し、男女共同参画の視座でSDGs達成に寄与することを目指す、以下に示す事業である。

(1) サステイナブルな生活の支援事業

1) プラツLサステイナブルバザー

サステイナブルな（持続可能な）社会を目指して、不用品を安易に廃棄せず、必要な人に手渡す活動として行う。「私の不用品は、誰かの必需品」を合い言葉に、物品の提供を広く募り、提供していただいた品をバザー形式で販売する。開催場所の開発、ブース出展の情報収集に努めて、開催趣旨の普及啓発を図る。

2) SDGs対応の物品販売・斡旋販売

近年では、SDGsに対応した物品が様々な事業者から社会に提供されており、また生活者

も SDGs 対応の物品の価値を認識して購入のニーズが高まっている。当法人では、SDGs 対応の物品（作品や商品）を精選した上で、それらの物品の価値を多くの人々が享受できるよう、直接販売あるいは斡旋販売を行う。

収益事業の新規開始時には、以下の事業を実施する。

- ① 岩谷製パン（大館市）のグルテンフリー玄米パン、ワッフルを定期的に取り寄せ、当法人の事務室等において斡旋販売を行う。
- ② 自動販売機（災害時帰宅困難者への開放対応を含む）を設置し、焼き芋・パン・飲料等を販売する。当法人が入居しているアトリオン内には、日頃の来館者が気軽に楽しめる飲食物品の自動販売機がなく、また、災害時帰宅困難者に対応して開放する飲料自動販売機が設置されていないことによるものである。効果的な設置場所や販売品目を具体化して、関係機関や事業者との契約を締結する必要がある、令和5年度はそのための準備期間とする。

（2）SDGs 推進機関・企業・団体等との連携・協賛事業

近年では、サステイナブル社会形成・SDGs 推進の視座を掲げて社会貢献を行う事業者が多くなっており、当法人も秋田県 SDGs パートナーに登録したことを契機に、それらの事業者を始め、推進機関や団体等との連携を深めていく。当法人の SDGs 推進活動への賛同を求めていくとともに、他の機関・企業・団体の事業に協賛し、双方の目的達成の実現を図る。

なお、連携や協賛のリスクとして、テロリスト等との関わりがないことの確認等、本来の目的以外に資金や事業が悪用されないよう留意する。

収益事業の新規開始時には、以下の事業を実施する。

- ① 「秋田の赤い靴像」（秋田市立図書館明徳館前庭）に関連した事業として、ドキュメンタリー映画「一みちのく秋田ー 赤い靴の女の子」の本公開は未定となっているものの、上映の見通しが立った場合は鑑賞チケット販売協力をし、また、赤い靴関連グッズの自主企画・販売等を行う。
- ② 当法人が作成している「講座案内」「講座チラシ」やホームページに、他の事業者・団体等の広告を載せ、広告料の協力を仰ぐ。

以上